

## 第2回市民ワークショップ実施概要（案）

## 1 目的

この間、小金井市立保育園の在り方検討委員会で検討してきた市立保育園の役割等に関する成果をふまえ、「答申」の作成に向けて、市民ワークショップを開催し、検討委員会で検討している「答申（骨子案）」について、多様な視点から意見交換を行い、意見や提案等を検討委員会にフィードバックすることを目的に開催する。

## 2 実施時期

第2回開催を令和7年4月6日（日）に実施予定

## 3 参加者の選考

令和6年11月4日に実施した第1回市民ワークショップの参加者宛に開催のお知らせメールを送信し、参加をお願いする。

そのうえで、第1回市民ワークショップで参加数が10名に満たなかった参加者（公立保育園保護者・民間保育園保護者・一般市民）については、それぞれの参加意向者に、参加可否確認メールを送付する。

なお、参加者は第1回と同様に30人を想定し、参加者は1世帯1人とする。

## 4 検討事項と運営方法

## (1) テーマ

「答申」（骨子案）について

## (2) 内容

これまでの検討委員会での検討内容（市立保育園の役割や実現に向けた課題等）および検討中の「答申（骨子案）」を紹介したうえで、役割の実現や課題の解決に向けて、多様な視点から参加者どうしで意見交換する。

## (3) 実施方法

参加者数は、合計30人（公立保育園保護者10人・民間保育園保護者10人・一般市民10人）とし、1グループ6人として、5グループを編成する。

ワークショップ全体及びグループ対話の進行については、第1回と同様に支援委託業者がファシリテーションを行う。

## 5 その他

(1) 検討委員会委員の出席については、正副委員長に出席をお願いし、検討委員会での検討内容の紹介と説明を行っていただく。

(2) 傍聴については、第1回と同様、参加者に配慮することとする。

(3) ワークショップの所要時間は3時間程度とし、参加者の謝礼は2千円とする。